令和８年９月24日

海津市議会議長　　里雄　淳意　様

海津市議会議員　古川　理沙　印

令和８年９月24日
午前・~~午後~~ 11時30分　受領

発言通告書

発言の種別	討論
発言の要旨 （討論の場合は、反対・賛成の別を記載する）	○議案名 発議第３号　非核三原則の堅持を求める意見書について ○賛成 現在、我が国を取り巻く安全保障環境は、北朝鮮のミサイル開発や周辺国の軍事活動の活発化など、極めて厳しさを増しています。 国家・国民の命を守るための防衛力の強化、そして現実的な安全保障のあり方については、国会をはじめ、多様な視点から真摯かつ多角的な議論が交わされるべきであることは言うまでもありません。 しかしながら、そうした現実的な防衛の議論が必要とされる現代だからこそ、我が国が戦後一貫して歩んできた平和国家としての歩み、そして、「戦争を二度と起こさせない」という崇高な平和への誓いを、地方議会から改めて呼び起こすことには大きな意義があります。 この意見書は、非核平和都市を宣言している海津市の議会として、国際社会の平和と安全の維持、そして人類共通の願いである平和への誓いを新たにすることを主眼とした、最大公約数的な意思表示であります。 「厳しい国際情勢を見据える現実の目を持ちつつも、平和を希求する理想の旗である「非核三原則」を降ろさない。」、これこそが地方自治体が示すべき矜持であると考えます。
答弁を求める者	

上記のとおり通告します。海市議第127号

-8.9.24 受付
分類(永・10・5・3・1・常)
海津市議会